

2020年度春課題

感染症が広がりを見せ、終息時期が見通せない状況のなかで、学生のみなさんは不安な思いで毎日を過ごしておられると思います。獨協大学でも授業開始日が予定より遅くなって、みなさんにお会いできない期間が長くなり、教員一同、みなさんのことを心配しております。

対面授業の行えない期間に、少しでもみなさんに学習してもらえれば、そして将来につなげてもらえればと思います、ドイツ語学科では以下の課題を3年生以上の全員に設定いたします。この統一課題は成績評価には入りませんが、積極的に課題に取り組み、有意義に時間を過ごしていただければと考えています。ただし、すでに別の課題が出されているゼミでは、この統一課題を課さない場合もありますので、ゼミ担当教員の指示に従ってください。今後、PorTa II を通じて課題や追加の指示が出される場合がありますので、PorTa II は定期的にチェックするようにしてください。PorTa II へのアクセス方法は、「大学 HP→TARGET→在学生の方へ→学内システムの入口 PorTa II」です。大学 Webmail も毎日チェックするようにお願いいたします（転送設定もできます）。

(1) 以下のオンライン学習教材になるべく多く取り組んでください。復習をかねて、A1 レベルから取り組んでみることをお勧めします。どのくらい取り組んだかを、課題(3)の解答用紙に記してください。

①ドイツ放送 (Deutsche Welle) の „Deutsch zum Mitnehmen“ <https://learngerman.dw.com/de/overview>

(または指示が英語で書かれている “German to go” <https://learngerman.dw.com/en/overview>)

②ゲーテ・インスティトゥートの „Deutsch für dich“ <https://www.goethe.de/prj/dfd/>

(2) オンライン学習教材で復習したあとに、ファイル2の課題(選択式の1~120番)に取り組んでください。解答用紙(13~14ページ目)を2枚ずつプリントアウトし、①まず辞書や参考書等を見ないで1回目の解答用紙に解答してください。解答目安時間は約2時間ですが、超えても構いません。かかった時間を記してください。②そのあと、辞書や参考書等を用いて、自分なりに正解を考えたものを2回目の解答用紙に記入してください。①と②を両方とも提出してください。(プリンタが利用できない人は、ルーズリーフ等にも構いません。学籍番号や氏名等の記入を忘れずに。)

(3) ファイル3の課題(選択式の1~54番)に取り組む、解答用紙をプリントアウトして答えを記入したものを提出してください。辞書等を使用しても構いませんが、他者にきいたりせず、ひとりで解いてください。制限時間は設定しませんので、じっくり考えてください。

課題(2)と(3)の提出先は、各ゼミ教員です。特に指示がない限り、最初の専門演習の授業時に提出してください。模範解答をお配りする予定ですので、自分の解答用紙のコピーを手許に保管しておいてください。(専門演習を履修していない学生は、中央棟514の木村研究室に、対面授業第1週の金曜日お昼休みまでに提出してください。その後、大学 Webmail のアドレスにメールを送りますので、チェックしてください。)

また、ゲーテ・インスティトゥートのオンライン図書館(利用無料、<https://www.onleihe.de/goethe-institut/frontend/welcome,51-0-0-100-0-0-1-0-0-0-0.html>)等を利用して積極的に本を読んだり、検定試験の準備をしたりするなど、時間を有効につかっていただければと考えております。

それでは、大学キャンパスでみなさんと再会できるのを楽しみにしています。
どうか体調に気をつけてお過ごしください。